

令和3年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市中央青少年会館	所管課	教育委員会 社会・青少年教育課
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和2年4月1日～令和4年3月31日		
選定方法	公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料	利用料金	料金徴収なし
指定管理委託料(年額)	35,136,992円		
施設の設置目的	青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資する。		
施設概要	貸室;ホール、研修室(3)、練習室(2)、会議室(2)、和室(2) フリースペース;若者チャレンジ室、ボランティアスタッフルーム、スタディールーム、アートスペース、ミニキッチン、ラウンジ		

●利用状況

		R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期	R2 上半期	R1 下半期
利用者数(単位:人)		14,624	9,642	11,306	7,906	13,692
各室稼働状況(%)	会議室1	44.5	46.5	37.2	32.9	51.2
	会議室2	49.3	52.5	40.2	39.7	49.2
	和室1	18.7	16.4	29.4	24.4	33.1
	和室2	27.2	31.0	32.8	31.9	41.8
	研修室1	39.4	41.3	38.9	31.3	45.4
	研修室2	39.6	38.7	38.7	28.5	37.3
	研修室3	24.7	27.2	24.8	23.3	40.3
	練習室1	59.0	65.0	48.5	56.3	64.8
	練習室2	65.0	70.8	49.5	47.9	59.3
	ホール	53.6	61.7	52.5	45.7	61.1

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守	①岐阜市青少年会館条例施行規則を遵守している。
	②適切な人員配置	②勤務ローテーション表を使用するなどして、計画的に人員を配置している。また、教員OBや社会福祉主事資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を活かせるよう配慮している。 一般職員 2人 (社会福祉主事 1人) 常勤嘱託職員 1人 普通嘱託職員 2人 臨時職員 1人 (全6人のうち教員資格保有者兼教職OB 2人)
	③広報の方策	③広報誌ふ、館内掲示、チラシ、ホームページ、SNS等で広く提供している。
	④苦情への対応	④会館利用者に対してアンケートを実施し、要望や苦情を的確に把握し、速やかに対応している。また、毎月館内会議を開き、接客態度の向上に努めている。

区分	確認事項	履行状況
指定事業・自主事業	<p>指定事業</p> <p>①青少年団体や青少年育成団体の活動拠点</p> <p>②自立支援が必要とされる若者への支援</p> <p>③自立支援が必要な若者の家族やその支援者への支援</p> <p>④青少年への学びの場の提供</p> <p>⑤市の中核的青少年会館として、他の4会館との連携</p>	<p>指定事業</p> <p>①活動拠点支援事業 ・下半期利用状況:利用者数 14,624人 利用団体数 1,099団体 【コロナ対策による利用時間の制限等】 1月21日～3月7日 夜間利用時間短縮(20時閉館)</p> <p>②若者対象支援事業 ・若者チャレンジアップ講座:下半期 11講座開催 参加者延べ120人 ・フリースペース活動:下半期 14講座開催 参加者 延べ410人 (コロナ対策により開催回数縮小) ・居場所機能:エールぎふと連携し、若者相談を実施。 下半期 若者相談件数 52件 エールぎふV係との情報共有・連絡協議の実施 「子ども・若者支援ネット岐阜」への参加、情報共有 ミニイベントの開催による安心できる施設づくり</p> <p>③支援者対象事業 ・若者支援クローズアップ講座「先駆的支援者から学ぼう」: 新型コロナまん延防止につき中止</p> <p>・主に青少年とその保護者を対象とした教育相談 下半期相談件数:78件</p> <p>④青少年の学びを支援 ・地域貢献スキルアップ講座:下半期1講座開催 「B3リーグの試合運営に参加しよう」(11月13日)参加者25人</p> <p>・学習拠点支援事業 ・小中高生にスタディールームや空き部屋を学習ルームとして提供 下半期利用者数:1,529人 ・サタデー・サンデースクール 困り感のある子どもにとって心地よい居場所となるようなサードプレイスとしての活用を図っている。 下半期利用者数:129人 ・オンライン学習支援「おもしろ教室」の配信 現在425教材を配信 ※おもしろ教室教材を職員の手作りで作成し、自由に利用できるようHPやYouTubeで配信した。<u>市内の小中学生が利用しやすいようにTeamsに連携し、配布のタブレットからアクセスできるようにした。</u></p> <p>⑤4館との連携 ・館長会での情報共有や事業実施、施設管理方法等の審議 ・5館での事業実施(サタデー・サンデースクール、青年講座、子ども会サポートプラン、岐阜版アダプトプログラム など) ・エールぎふとの連携を強化し、5館でのサテライト支援体制を構築し、サードプレイス機能の充実を目指している。(中青・青少年ルーム等での実績)</p>
	<p>自主事業</p> <p>①子ども会サポートプラン</p> <p>②中青フェスティバル</p>	<p>自主事業</p> <p>①子ども会サポートプラン 下半期サポート件数 4件(相談5件、うち実施4件62人)</p> <p>②中青フェスティバル 新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントの中止</p>

<p>施設管理</p>	<p>①日常・定期清掃業務</p> <p>②警備業務</p> <p>③ねずみ、害虫等の防除等</p>	<p>①日常清掃:職員による施設内外の清掃を実施 施設利用後の職員による消毒作業の実施 定期清掃: アダプトプログラムによる「明德ポケットパーク」の清掃</p> <p>②職員による日常点検:開館日に職員が出勤時と退勤時に安全点検を実施。</p> <p>③害虫等を発見した場合はその都度薬品を使用しない捕殺を実施。</p> <p>・施設内において、三密の回避、ソーシャルディスタンス確保のサイン、スタディールームの仕切りの設置などを実施 ・新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底 ・職員による定期安全点検の実施 ・医薬品(応急処置用、熱中症対応用保冷剤等) ・防災用品(緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋)の常備 ・吐しゃ物処理セットの常備(ノロウイルス対策)</p> <p>その他、施設・設備等の管理については、仕様書・事業計画書のとおり業務を遂行している。</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 	<p>○迅速な修繕の実施(利用者からの指摘)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者とのコミュニケーションを重視し、窓口での声掛けや利用後の要望などの聞き取りを行っている。 ・利用者アンケートに施設への要望等の欄を設け、利用者からの声を収集することで、ニーズや不備に対し迅速に対応している。 ・職員による日常点検において施設の不備や安全確保に努めており、発見した場合は可能な限り職員で修繕対応を行っている。 <p>修繕実績(業者による対応) なし</p> <p>○職員による主な修繕・整備事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンフィルター洗浄 ・利用後の消毒清掃 ・換気扇洗浄 ・玄関マット設置 ほか
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保護体制について、窓口での表示やホームページでの公開を実施 ・「特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針」「特定個人情報取扱規程」を制定 ・個人情報保護担当者を配置 ・「個人情報保護宣言」表示を継続 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内において、三密の回避、ソーシャルディスタンス確保のサイン、スタディールームの仕切りの設置などを実施 ・新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底 ・職員による定期安全点検の実施 ・医薬品(応急処置用、熱中症対応用保冷剤等) ・防災用品(緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋)の常備 ・吐しゃ物処理セットの常備(ノロウイルス対策) ・「青少年会館危機管理マニュアル」の設置 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「不当要求防止責任者選任事業所」プレート設置継続 ・岐阜市青少年会館条例及び施行規則に則り、「青少年会館業務マニュアル」を作成し、利用上の諸問題やトラブルへの対応について対策を共通理解し、職員全員が同様の対応ができるよう努めている。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>①施設利用者アンケート ・全ての施設利用団体(代表者)に利用する度に手渡しでアンケートを実施。</p> <p>②主催事業参加者アンケート ・講座参加者に手渡しでアンケートを実施。</p> <p>③アンケート週間「利用満足度アップアンケート」 ・期間中代表者だけでなくすべての来館者に対して、アンケートを実施。</p> <p>④「常設アンケート」の実施と「あと一声運動」による聞き取り調査を継続。(対象:施設利用者)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>①施設利用者アンケート 「利用回数について」 987件 初めて:11件 1.1% 複数回:976件 98.9%</p> <p>「全体の満足度について」 大変満足:59.7% 満足:35.6% 普通:4.6% 不満:0.1% 大変不満:0.0% (95.3%)</p> <p>「施設設備について」 大変満足:60.0% 満足:35.1% 普通:4.9% 不満:0.0% 大変不満:0.0% (95.1%)</p> <p>「職員の対応について」 大変満足:60.5% 満足:34.9% 普通:4.6% 不満:0.0% 大変不満:0.0% (95.4%)</p> <p>【主な意見】 「三密の対策ができていて、安心して利用できました。」 「いつも気持ちの良い対応をしていただき感謝しています。」 その他感謝の声多数</p> <p>【苦情・要望】 「隣の音がうるさい。防音の部屋(練習室)なのですが。」 「駐車場がいっぱいでとめられない。」</p> <p>②主催事業参加者アンケート</p> <p>■地域貢献スキルアップ講座「B3リーグの試合運営に参加しよう」: (①とても良い・②良い・③もう少し・④良くない) 「講座の満足度」 ①:72% ②:28% ③:0% ④:0% (100%)</p> <p>【主な感想】 ・自分からできることを見つけて積極的に動くことを学びました。これからの生活に活かしていきたい。 ・みんなで助け合ってすごく楽しくできました。 ・様々な人が関わって試合ができていた。一人ではできない。 ・試合をつくるには表に出る選手だけでなく裏で支えるボランティアの力が必要だとわかりました。 ・指示されたことをするだけで精一杯だった。もっと自分から動けるようになりたいと思った。 ・「おもてなし」の心ががんばった。大変だったけど、使う人が喜んでくれると思うとうれしくなった。</p> <p>■若者チャレンジアップ講座:(感想を記載)</p> <p>【主な感想】 ・小さな子も交えてのハロウィンパーティー。みんな工夫した仮装をしてとっても楽しかったです。 ・いろんな楽器がさわれておもしろかったです。みんなで行った合奏はとっても楽しかったです。 ・ボクシング体験で体を動かして、気持ちもすっきりしました。 ・楽器の練習をとおして人と人がつながってられる。これからも頑張ります。 ・「全国若者・ひきこもり協同実践交流会」のフリンジ企画に参加し、私たちの演奏が全国に発信された。緊張しましたが、恥ずかしがらず、楽しくがんばれました。</p>

③アンケート週間「利用満足度アップアンケート」

実施期間: 12月1日～ 12月14日 回収枚数 270枚

「利用回数について」

初めて:32件 11.9% 複数回:238件 88.1%

「全体の満足度について」

満足:81.1% やや満足:17.8% やや不満:1.1% 不満:0.0%
(98.9%)

「職員の対応について」

満足:80.8% やや満足:18.1% やや不満:1.1% 不満:0.0%
(98.9%)

「施設の使いやすさについて」

満足:78.5% やや満足:17.8% やや不満:3.7% 不満:0.0%
(96.3%)

「設備や備品について」

満足:81.5% やや満足:17.4% やや不満:1.1% 不満:0.0%
(98.9%)

【主な意見】

「いつも丁寧な対応に感謝しています」(同様の声多数)

「受験勉強に利用しています。快適です。」

「感染防止対策にも慣れてきました。職員の対応がとても良いです。」

「トイレが素晴らしくきれいです。」

「入り口の飾りつけが楽しいです。」

【不満の主な意見】

「駐車場が少ない。」

「第2駐車場の出入りが狭い。」

「防音なのに隣の音がよく聞こえる。」(練習室)

④常設アンケート

実施期間:通年 回収枚数:3枚

- ・スタディールームを利用しています。静かで、とてもいい場所です。
- ・玄関での掲示物が、楽しく、わかりやすく、参加できるので、小学生も楽しんでます。
- ・施設がとてもきれいですね。また利用しようと思います。

利用者からの
要望・苦情と
対処・改善

利用者から寄せられた意見等に対して、軽微な要望、修理、改修等については職員で速やかに対応するほか、業者対応を要するものについては見積もりを依頼し、後日対応している。

【主な意見と対応】

- ・「雨の日に廊下が滑りやすいです。」
⇒玄関マットを購入し、設置しました。また、傘袋を設置しました。
- ・「2階への階段の場所がわかりにくい」
⇒案内看板をわかりやすくし、案内ついたてを貸し出しました。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○評価委員会の意見</p> <p>○地元高校文化系部活動の応援について、継続的に利用されるよう努められたい。</p> <p>⇒現在、岐阜高校写真部の作品を掲示しています。他校へも声掛けをし、青少年の活動を盛り上げる一助となるよう努めます。</p> <p>⇒SNSでの発信やロコミにより高校演劇部の利用や、高校文化祭のクラス発表練習として利用いただけるようになってきました。今後も情報発信に注力し、青少年の活動拠点となるよう努めてまいります。</p>
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年のサードプレイスとして、居場所機能の充実を図ります。 ・エールぎふや草潤中学校、ドリームシアター岐阜、少年自然の家等との連携に取り組みます。 ・青少年に対する情報発信力の強化を図ります。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
I 公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	(1)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	A	A	A
		(2)情報公開、広報の方策	利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページ、広報誌等に掲載し、情報提供を図っているか。	S	S	S
		(3)個人情報を保護するための方策	個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
II 効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。	S	A	A
		(2)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	利用者・講座受講生に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	A	A	A
		(3)利用者に対するサービス向上の方策	講座受講生や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	A	A	A
		(4)利用促進、利用者増の方策	施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。	S	A	A
		(5)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	質の高いサービスを維持するために、利用者の声や意見を把握し、施設運営に取り入れるシステムや相談窓口を設けている。	A	A	A
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	青少年会館の設置目的を踏まえつつ効率の良い施設管理を行うために、管理及び運営にバランスのとれた人材を配置しているか。	A	A	A
		(7)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
III 効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	利用者へのサービスを低下することなく、コストの縮減に努めているか。	A	A	A
		(2)収支計画の妥当性	削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	A	A	A
		(3)管理経費縮減の具体的方策	安定性・安全性を損なわない範囲で、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				

IV 安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)経営基盤の安定性	公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	A	A	A
		(2)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	職員の担当や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	A	A	A
		(3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。	A	A	A
		(4)スタッフの管理、監督体制	より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	S	A	A
		(5)スタッフの人材育成の方策	各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	A	A	A
		(6)リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・日常清掃・消防訓練等を実施しているか。また緊急事態における対応が確認されているか。	S	S	S
		(7)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①会社更生法や民事再生法、破産法に基づき更生、再生、破産手続きの申立てをしていないか。 ②市税等の滞納はないか。	S	S	S
		(8)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
V 貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	S	A	A
		(2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	A	A	A
		(3)地元での資材等の調達	資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	A	A	A
		(4)地元での社会活動等への参加	地元で実施される社会活動等への積極的な参加に努めているか。	S	S	S
		(5)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				

今期の取組みに対するA以外の評価

I 公平性透明性(住民の平等利用が確保されること)

(2) 情報公開、広報の方策

利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページ、広報ぎふ等に掲載し、情報提供を図っているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
<p>【新規】 (内容)オンライン教材「おもしろ教室」を岐阜市の小中学生に配布されている教育用タブレット端末内「Teams」に投稿し、アクセスしやすいようにした。</p>	自身で事業団HPにアクセスする必要がある	「Teams」の投稿よりアクセスできるため、子どもたちが簡単に利用できるようになった。	S
<p>【充実】 (内容)青少年に知ってほしい情報をわかりやすく発信しています。 特に、SDGsに関する情報発信に力を入れ、シリーズも4つめとなり、小学生も理解できるよう、やさしい言葉で参加体験型の掲示を行っています。 ・「SDGsを考えてみませんか？」 ・「SDGsと東京オリンピック(パラリンピック)」 ・「SDGsと海洋プラスチック」 ・「岐阜はSDGs未来都市」</p>	七夕やクリスマスといったイベントから始まったミニイベント掲示です。来館しやすい雰囲気づくりや楽しさを提供しています。	楽しいイベントだけでなく、青少年に知ってほしい情報発信をわかりやすく伝え、参加型の掲示を行っています。	
所管課の意見			評価
小中学生に配布されているタブレット端末へ配信することは良い取組ではあるが、子どもたちのアクセスがどれほど伸び、教材がどれだけ活用されたか、成果を期待する。また掲示へ熱心に取り組んだ内容は、要求水準をやや上回るためこの評価とした。			S

II 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容

各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
<p>【新規】 ①講座事業の充実 ・「若者チャレンジアップ講座 サテライトわおん」において、音楽発表(成果発表)を中青フェスティバルで行う予定でしたが、コロナ対策により中止となった。そこで、今年度オンラインで行われた「全国若者・ひきこもり協同実践交流会」のフリンジ企画に岐阜市の「わおんバンド」として演奏発表をおこなった。自分を表現することが苦手な若者が、精一杯の頑張りを全国に伝えることができた。</p>	中青フェスティバルでの演奏発表	・全国で同じ悩みを抱えている若者に、自信をもって演奏している自分を発信し、自己肯定感や達成感を強く感じる事ができた。	S
<p>【新規】 ②大学生学習支援ボランティアの活躍 ・教員OB職員が中心となって「サタデー・サンデースクール」を開催してきたが、子どもと関わる職を目指す大学生が学習支援ボランティアとしてスクールの補助活動を行った。 ・お姉さん先生として、子どもに寄り添い、指導や助言を行うことで、参加している小学生からの人気が高い。自身も、将来の職に大変ためになると楽しんで参加している。</p>	教員OB職員が中心となり学習指導する。	教員OB職員が中心となるが、大学生のお姉さん先生が加わることで、参加する小学生も楽しさが増している。	
所管課の意見			評価
講座事業が中止になったため、代替案を考えたことは良い取組である。また相談については、年齢層の若い方が相談相手であれば相談しやすい分野もあるため、大学生ボランティアの起用は評価できるが、この項目は、今後の成果を期待してこの評価とする。			A

II 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(4) 利用促進、利用者増の方策

施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
【新規】 ①大学生学習支援ボランティアの活躍 ・教員OB職員が中心となって「サタデー・サンデースクール」を開催してきたが、子どもと関わる職を目指す大学生が学習支援ボランティアとしてスクールの補助活動を行った。 ・お姉さん先生として、子どもに寄り添い、指導や助言を行うことで、参加している小学生からの人気が高い。自身も、将来の職に大変ためになると楽しんで参加している。	教員OB職員が中心となり学習指導する。	教員OB職員が中心となるが、 大学生のお姉さん先生が加わることで、参加する小学生も楽しさが増している。	S
【充実】 ②高校生の利用拡大 ・高校文化系部活動を応援するための「中青フォトステーション」を設置しており、岐阜高校写真部のみなさんの作品を展示している。 ・これにより 岐阜高校生に中央青少年会館への周知が広がり、施設の利用拡大が図れた。 ・さらに、 高校演劇部に対し積極的に声をかけたところ、口コミによる利用拡大が図れた。		岐阜高校演劇部や加納高校演劇部などの利用が増加している。	
所管課の意見			評価
相談者にとって、年齢層の若い方が相談相手であれば相談しやすい分野もあり、相談についての間口が広がるため、大学生ボランティアの起用は評価できるが、今後の成果を期待してこの評価とする。			A

IV 安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(4) スタッフの管理、監督体制

より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 ①職場環境向上の取り組み 「ぎふし共育・女性の活躍企業」の認定(岐阜市) 「岐阜市男女共同参画優良事業者」の表彰(岐阜市) 「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定(岐阜県) 「基準適合一般事業主(くるみん)」の認定(厚生労働省)	職場環境創造の視点から受けた認定	職場環境創造の視点から受けた継続認定	S
【継続】 ②5館持ち回り館長会の実施と5館統括体制の具現 ・5館で館長会を開催し、各会館の地域性や施設設備を理解し、5館が互いに密な連携体制を構築した。 ・ 利用者目線に立った居場所づくり・サードプレイスの在り方を交流。 ・事業・講座の具体的な連携	・オンラインまたは中青での館長会の開催 ・他施設への理解や認識が薄い	・コロナ対策を行ったうえで、5館持ち回り開催 ・5館の状況がよくわかり、理解が深まることで、連携強化を図った。	
所管課の意見			評価
職員が働きやすい環境を整備したことで、新たな着想を得たり、精神面で充実する等により、さらに良いサービス、活動の提供等の成果となることを期待する。 また5館との連携についても、定期的な会を設けることは必要であるが、更なる連携を期待してこの評価とする。			A

IV安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(6) リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)

夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・日常清掃、消防訓練等を実施しているか。また緊急事態における対応が確認されているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
<p>【継続】</p> <p>①全国各地の指定管理者との災害応援協定の締結</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年3月、全国各地の指定管理者と災害応援協定を締結。 各施設は緊急避難所等に指定されており、全国的な協定により、災害時の対応が極めて有効に働く。 	<p>災害協定の内容と協定を締結した指定管理者数(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人員派遣、支援物資の提供、募金等 全国9指定管理者 	<p>災害協定の内容と協定を締結した指定管理者数(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人員派遣、支援物資の提供、募金等 全国9指定管理者 	S
<p>【継続・改善】</p> <p>②夜間体制・外国人や難聴者を想定した避難訓練及び窓口業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜間の2名体制を想定。通常に日本語等でのコミュニケーションが取りにくい利用者に対する避難訓練を実施した。 夜間体制を想定し、外国人や難聴者に対して、サインボードを活用し、また、わかりやすい日本語での避難誘導訓練を実施した。 タブレット配置による、翻訳アプリを利用した窓口業務。 		<ul style="list-style-type: none"> 夜間を想定し2名体制で訓練。 視覚で認識し易いサインボードを使用した避難誘導訓練。 非常放送はわかりやすい日本語を使用した。 	S
所管課の意見			評価
<p>全国9つの指定管理者と災害応援協定を締結し、非常時のリスクに備えていることは要求水準をやや上回る内容のため、この評価とした。</p>			S

IV安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(7) リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)

- ①会社更生法や民事再生法、破産法に基づき更生、再生、破産手続きの申立てをしていないか。
- ②市税等の滞納はないか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
<p>【継続】</p> <p>①万が一に備えた傷害保険への加入</p> <ul style="list-style-type: none"> 岐阜市が加入する保険とは別に、講座等開催時の傷害保険に加入しました。 熱中症危険補償特約を契約すると共に、補償内容の見直しを毎年度検討しています。 	<p>平成30年度補償内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 死亡・後遺障害900万円 入院保険日額5千円 通院保険日額3千円 	<p>令和3年度補償内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 死亡・後遺障害1千万円 入院保険日額5千円 通院保険日額3千円 手術保険(入院)5万円 手術保険(入院)2万5千円 熱中症危険補償特約を追加 	S
所管課の意見			評価
<p>保険の補償内容は、令和元年度の保険の更新時に内容を拡充したことが継続されているため、この評価とした。</p>			S

V 貢献性(事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化)などに貢献できるものであること)

(1) 地元の法人その他の団体の育成 (一部業務の再委託先)

地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
【新規】 ①岐阜大学との協定締結 ・岐阜大学地域協学センターと当事業団が地域のリーダー育成と生涯学習の推進を目的とした協定を締結した。 ・講座やイベントで、学生にインターンシップにもつながるボランティアの参加機会の提供などを行う。		岐阜大学地域協学センターとの連携。	S
【継続】 ②地元高校文化系部活動の応援 ・高校演劇部の利用。 ・高校文化系部活動を応援するための「中青フォトステーション」を設置している。 ・SNSでの紹介。 ・華道部、美術部、書道部へのアプローチをしている。 ・4館の近隣高校とのアプローチ。		コロナ禍により、活動場所や作品を展示する機会がないため大変喜ばれている。	
所管課の意見			評価
事業団と岐阜大学地域協学センターとの協定締結により、連携体制が整えられた段階であり、学生と地域住民が交流する場としての活用等、今後の成果を期待して、この評価とする。			A

V 貢献性(事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化)などに貢献できるものであること)

(4) 地元での社会活動等への参加

地元で実施される社会活動等への積極的な参加に努めているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 ①ぎふまち育て隊(アダプトプログラム)への参加 ・明德ポケットパークの清掃活動により、地域の美化活動に取り組んでいる。 ・日直業務に位置付け、定期的に全職員が分担して実施。 ・地域の方とのコミュニケーションを大切にしている。 ・地域の児童生徒の見守りを大切にするため、可能な日は児童の下校時刻に合わせて実施している。	令和2年度下半期 アダプトプログラムの状況(回数) 計34回	令和3年度下半期 アダプトプログラムの状況(回数) 計90回 (56回↑)	S
所管課の意見			評価
アダプトプログラムでの清掃活動を頻繁に実施し、近隣住民への貢献が伺えるため、この評価とした。			S

●指定管理者評価委員会の意見

- この施設は、勤労青年が集う場としてスタートし、その後少年へと対象を拡大した背景がある。そのような設立趣旨を踏まえ、青少年の利用率が高くなるよう取組を進められたい。
- 和室の稼働率が低い傾向にあるため、稼働率が上がるような対策を講じられたい。